



男性の地域デビューと絆をつくる
「メンズサロン」と「畑でサロン」

メインテーマは「メンズ」。仕事をリタイヤした男性の地域デビューを応援する「メンズサロン」と「畑でサロン」。集まった人たちが缶ビール1本を楽しみながら最近の出来事や体験談などを話したり、団地の近くの畑で野菜を作り、採れた野菜で収穫祭までしてしまう。仲間との語らいや協働作業を通じて絆を深めている。

	メンズサロン	畑でサロン
●内 容	会費制で缶ビール1本を飲みながら会話する	畑で野菜作りをする
●実 施 日	第3日曜日 17:00~19:30	週2日（火、金）
●場 所	毘沙門台団地の集会所 （安佐南区毘沙門台2丁目）	安佐南区沼田町伴字新畑
●参 加 者	20人~25人	12人
●開始時期	平成21年7月	平成23年7月
●実施主体	毘沙門台学区社会福祉協議会	毘沙門台学区社会福祉協議会



取組のステップ



男性の地域デビューを後押し

地域の会合で、仕事をリタイヤした男性が家に閉じこもり、地域に溶け込めていない傾向にあるとの声があった。そこで、男性が参加しやすいよう、既存のふれあいサロンとは別に「メンズサロン」を開設することになった。

「メンズサロン」スタート、缶ビール1本で話が弾む

メンズサロンは数人の世話人で立ち上げた。会費制で、缶ビール1本と簡単なつまみを用意して、近況や体験談等を話し合う場である。最初は、様子見の人が多く、わずか数人の参加者でスタートした。その後、徐々に参加者が増え、交流を深めていった。



「畑でサロン」に発展

メンズサロンの会話の中で「家庭菜園をやりたい」との声がでたことをきっかけに「畑でサロン」が誕生した。団地の近くの耕作放棄地を借りて野菜を栽培し、採れた野菜でバーベキューや芋煮会を開いている。



工夫していること等

・ 長く続けるために

「来るものは拒まず、去る者は追わず」、「基本的なルールを守ること」を会のモットーにしている。

・ 楽しみながら地域への貢献につなぐ

会話の中から、その人の知識や経験、技術を聞きだし、地域で活躍してもらう場面をつくるようにしている。

課題・今後の展開

- ・ 協働労働型の事業展開を検討する。

みんなの声



〈住民〉

- ・ メンズサロンに参加して、皆さんの話を聞き、地域のことが分かるようになった。
- ・ 一人ではつらいけれど、仲間と語らい、楽しみながら野菜を育てる作業は楽しい。

〈主催者〉

- ・ メンズサロンは、全員発言、批判と議論なし、記録は取らないのという原則で運営している。これが、うまくいっているポイントだと思う。
- ・ 集まったメンバーの有志がおやじバンドを結成して、施設訪問や町内会のイベントに参加するようになるなど、活動の広がりを感じる。